

【低炭素社会と食の安全・安心を統合した 環境生命学的研究】研究発表会

—食料生産の持続性を担保する循環的な環境管理システムの構築—

事業概要

資源受給の逼迫する現在、廃棄物を生産しない生産システム、食料生産をサポートできる廃棄物処理という新しい視点で、環境と食糧に関する諸問題を解決するレギュラトリー型リサーチを進める。

生物資源の持続的活用・流通・再生サイクルを基本とする低炭素・環境保全型社会システムの構築を目指して、以下の4テーマについて研究を実施。

- (1) 低炭素社会構築に向けた低エネルギー循環型農業の体系化
- (2) 生物資源活用のゼロ・エミッション化を目指した未利用生物資源と廃棄物資源の有効利用技術の開発
- (3) アジア地域を含めた低炭素・低エネルギー型の食料生産・流通システムの構築
- (4) 都市域と農林地を面的要素として組み込んだ山・川・海の連携を意識した環境保全

日時

平成25年
12月26日(木)
12:30~18:00

会場

岡山大学
創立五十周年記念館
大会議室

参加料

無料

●お問合わせ・お申込先

岡山大学大学院環境生命科学研究科
〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1
Tel・Fax：086-251-8376

プログラム

12:30~ ポスター展示

13:00~13:05 概要説明

13:05~14:00

- ・鉄コーティング種子を活用した無代掻き直播栽培法の開発
齊藤 邦行 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
- ・エンバクのβ-アミリン合成酵素遺伝子を導入した組換え体イネにおける防御関連遺伝子群の活性化
稲垣 善茂 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授 他
- ・紫外領域のLEDを使った特殊害虫イモゾウムシの誘因性について
宮竹 貴久 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
- ・振り子式水流発電の開発
比江島 慎二 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授

14:00~14:55

- ・海洋細菌Marinomonas mediterranea由来の2つのアミノ酸化酵素の性質と利用
赤地 周作 岡山大学大学院環境生命科学研究科 大学院修士課程 他
- ・植物の気孔蒸散を調節する物質の探索
大熊 英治 岡山大学大学院環境生命科学研究科 非常勤研究員
- ・高温高压下のスラグ流を用いた糖からのバイオ燃料前駆体生産の効率化
木村 幸敬 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授

14:55~15:35 ポスターのコアタイム①

15:35~16:30

- ・農産物直売所の出荷者と顧客に対するアンケート調査結果とフードマイレージ削減可能性
小松 泰信 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
- ・地域住民の廃食用油回収に関する意識調査～岡山県笠岡市を対象として～
駄田井 久 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
- ・ベトナム中部沿岸地域における安全野菜栽培の取り組み-流通過程に注目して
金 科哲 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 他
- ・タイの野菜生産におけるグローバル・バリューチェーンと環境問題
生方 史数 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授 他

16:30~17:25

- ・バイオマス利用をとまなわない「切捨て間伐」が林地に及ぼす影響
嶋 一徹 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
- ・農業用排水路および河川底質からの窒素、リンの溶出
前田 守弘 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授 他
- ・流域から沿岸海域への土砂および栄養塩のフラックパスについて
齋藤 光代 岡山大学大学院環境生命科学研究科 助教 他

17:25~18:00 ポスターのコアタイム②

